

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院での病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	中咽頭がん患者におけるヒトパピローマウイルス感染ステータスと心血管イベントリスクの関連
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	循環器・呼吸器・腎臓高血圧内科学講座 教授 山口 修
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2029 年 12 月 31 日
対象となる方	2017 年 1 月 1 日から 2027 年 12 月 31 日までに中咽頭がんの精査加療目的で当院耳鼻科に通院歴があり、病理診断での p16 免疫組織化学検査の結果が入手可能かつ胸部単純 CT 検査歴を有する全ての患者さんが対象です。
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 胸部 CT 画像, 年齢や性別, 身長体重, 血液検査データ
研究の概要 (目的・方法)	中咽頭癌の発生にはヒトパピローマウイルス (HPV) 感染が関与していることが分かっています。中咽頭癌では HPV 感染歴のある患者さんのほうが予後が良いことが知られていますが、一方で最近の研究では HPV 感染により動脈硬化が進行する可能性も示唆されています。そこで、中咽頭癌患者さんの動脈硬化の程度が HPV 感染の有無によって異なるのかどうかを調査します。
個人情報の保護 について	収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。 なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。 【情報管理責任者】心不全治療学講座 教授 池田 俊太郎

お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院 循環器内科 檜垣 彰典 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-089-960-5327
---------	--